

畑田家を描く

畑田家住宅活用保存会絵画フォーラム「見たものを描く喜び」成果報告

(フォーラム指導) 新制作協会会員・宝塚大学講師 中村貞夫

2010年5月23日(日)に畑田家住宅で絵画フォーラム「見たものを描く喜び」が開かれた。生憎の雨模様で描く場所が限られたが、小、中学生から高年齢の方までの、熱心に描かれた力作がたくさん生まれた。出来上がった作品を、ホームページ用に当主の畑田耕一氏に撮影して頂いた。

フォーラムの終わりに、ピエール・ボナールの言葉「一度見ることは千度見ることである」を引用して、「見ること」について話をした。



長屋門：長屋門は昔の面影を良く残している。玄関から見た構図になっている

高木幸子

主屋：10数年前に塗り替えられた白い壁は今も美しい。西側の壁面は、以前はもっと複雑な形をしていたのだが



大森博義



松島弘子



松田幸子

奥田唯仁



土間、炊事場：この辺りは臼、かまど、火消し壺など、色々な道具が保存され、昔の生活が偲ばれる



奥田響生



佐藤利之





三輪綾子



奥田みゆき



木の本育子





宮本光信



宮本光信

主屋内部：天井の太い木組みは見事なものである。座敷でオルゴールの人形、ガラスの器、ローソク立てなどを描いて頂いた



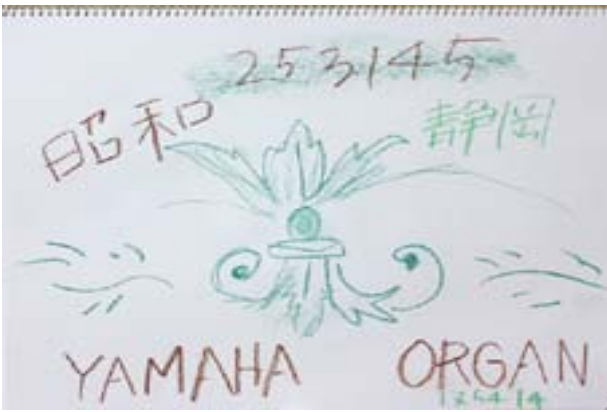
浅野育弘



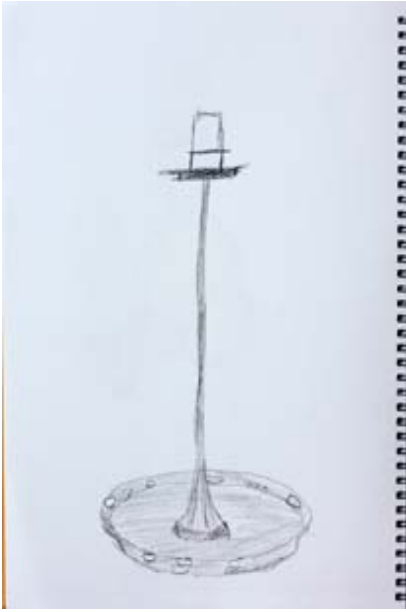
湯浅三緒



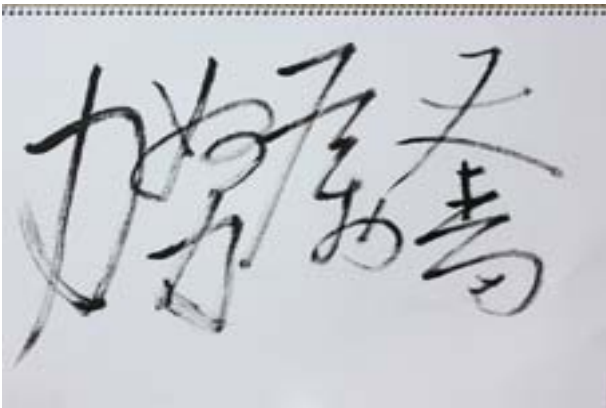
浅野育弘



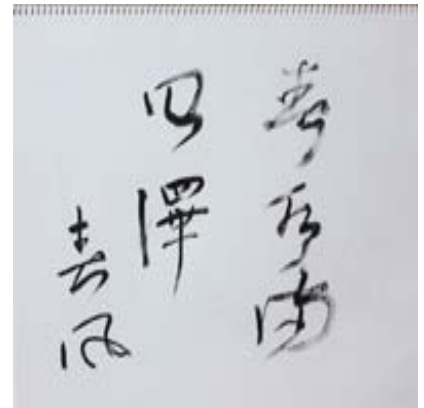
横山明美



浅野育弘



横山明美



横山明美



畑田富子



庭、蔵：小雨の庭は蔵の屋根が輝き、木々の緑が美しかった



赤司建一郎



赤司建一郎



中桐暢子





鎌田倫子



吉岡慶子



横山明美





浅野育弘



伊豆雅夫



田村幸男



奥田晃枝



奥田琴乃

<集合写真>

